

# シリーズ ホスピタル・プレイ

～ストレスに対処し、レジリエンスを作り出す子どもに対する支援方法を学ぶ 遊びの持つ力を使って～

遊びはすべての子どもにとって必要不可欠な活動です。子どもは、遊びながら成長発達するだけでなく、遊びを通して自分を取り巻く世界を理解したり、自分の思いを整理したり、伝えたりします。また、遊びには子どもの傷ついた気持ちを癒す力があります。そのため、病児や障がい児、また、傷つき体験をした子どもにとって、遊びは有効な支援方法となるのです。しかし、残念なことに、大きなストレス下にいる子どもたちを、遊びを用いて支援する活動は日本ではまだまだ定着していません。Hospital Play Specialist (HPS) は、遊びを用いて主に病児や障がい児を支援する専門職です。HPSは遊びも有効な治療だと考えています。また、HPSが用いるセラピューティックな遊び活動は、病児や障がい児にとどまらず、傷つき体験をもつすべての子どもに有効です。今回のシリーズ ホスピタル・プレイでは、子どもの抱えるストレスに着目し、子どものレジリエンスを高める支援方法について計3回で学びます。講師には、英国及び米国の子ども支援の専門家も招へいしています。子どもと遊びの力、遊びの支援の実際、そしてストレスに対処し、子どものレジリエンスを作り出す方法を体験的に学んでください。

## 講義スケジュール

第1回 12月20日(土)	10:00～15:15	病気の子どもに対するホスピタル・プレイの実際と、家族や地域における支援について学ぶ～ノッティンガム子ども病院における取り組みを通して～	Hardy 松平(通訳)
第2回 1月10日(土)	10:00～15:15	長期的な医療ケアが必要な子どもたち(重複障がい児)に対するホスピタル・プレイの取り組み	河本(他)
第3回 1月24日(土)	10:00～15:15	子どもが本来持っている生きる力に着目し、子ども自身が自分の感じるストレスに対処し、レジリエンスを形成するための遊びを使った支援の方法について学ぶ	Ashby 松平(通訳)

## 講師紹介

 <p><b>松平 千佳 (まつだいら ちか)</b> 静岡県立大学短期大学部准教授 NPO 法人日本ホスピタル・プレイ協会理事長 主要研究テーマ：ホスピタル・プレイの方法論及び HPS 養成に関する研究、ソーシャルワークに関する研究、家族の福祉に関する研究</p>	 <p><b>Claire Hardy</b> ノッティンガム子ども病院腎臓泌尿器病棟担当・HPS 透析や移植を必要とする子どものホスピタル・プレイを専門に行っています。透析や移植が必要な子どもに対するホスピタル・プレイの実際と、子どもたちの学校や自宅に出向き支援する方法についても学びます。</p>
 <p><b>河本 鈴代 (かわもと すずよ)</b> 大阪発達総合療育センター HPS スヌーズレンを活用し、どんなに障がいが重い子どもであっても生活を楽しめるように、光、音、におい、振動、温度、触覚の素材を組み合わせたトータルリラクゼーションの環境づくりについて学びます。</p>	 <p><b>Jeffry Ashby</b> ジョージア州立大学 カウンセリング・心理学部 臨床心理学博士 心理学の教育・研究を行う一方、専門カウンセラーとして子どもたちの支援を行っています。どの年齢の子どもであっても、遊びは効果的なメディアであると考えています。</p>

会場	静岡県立大学 短期大学部 101 講義室 (住所: 静岡市駿河区小鹿2丁目2番1号)
受講料	17,640 円
申込締切	平成26年12月5日(金) 講座申込は定員になり次第締め切らせていただきます。定員に余裕がある場合は締切日を延長することがありますのでお問い合わせください。
お問合せ お申込み	地域経営研究センターまで。受講には事前にお申込みが必要です。ホームページから申込書をダウンロードできます。本紙裏の受講申込書もご利用可能です。

## 静岡県立大学地域経営研究センター

住所：〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1

TEL：054-264-5400 FAX：054-264-5402 / E-mail：crms@u-shizuoka-ken.ac.jp

ホームページ⇒<http://crms.u-shizuoka-ken.ac.jp/>

社会人学習講座の最新情報・詳細は地域経営研究センターホームページをご覧ください



私は、「静岡県立大学大学院社会人学習講座」で開講される次の科目の受講を申し込みます。

1. 受講申込科目

会場	科目名	申込締切
静岡県立大学 短期大学部	ホスピタル・プレイ	平成 26 年 12 月 5 日(金)

2. 申込受講者情報

以下項目にご記入・ご入力いただき、下記受付へメール・FAX・郵便などで送付してください。メール・FAX にて返信いたします。申込後1週間たっても返信がない場合は、お手数ですが地域経営研究センターまでお問合せください。  
※印の付いた箇所は、講師が講義内容を準備する際の参考とさせていただきますので、ご記入は任意です。

(ふりがな) 氏名	( )	性別	男性 <input type="checkbox"/> 女性 <input type="checkbox"/>	※生年月日	年 月 日 才
資料 送付先 住所	〒 - ( 自宅 ・ 勤務先 ・ その他 )				
TEL			FAX		
携帯電話			E-mail アドレス		
連絡先指定	ご連絡は通常電子メールで行います。他に連絡先の指定がある場合は以下に○をつけてください。 TEL ・ FAX ・ 携帯電話 ・ その他 ( )				
所属	在籍中				
年号	年	月	※最終学歴		
年号	年	月	※職歴		

3. 受講申し込み理由など(別紙可)

※ 記入日: 平成 年 月 日

< 問合せ・申込書 受付 >

静岡県立大学 地域経営研究センター

住所: 〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1

TEL: 054-264-5400 FAX: 054-264-5402 / E-mail: crms@u-shizuoka-ken.ac.jp

ホームページ URL⇒<http://crms.u-shizuoka-ken.ac.jp/>

※ご記入いただいた情報は、静岡県立大学地域経営研究センターにて正確に管理し、本講座もしくは地域経営研究センター事業に関する目的以外の利用はいたしません。また、申込者の同意がある場合及び行政機関などから法令等に基づく要請があった場合を除き、第三者への提供又は開示をいたしません。